

子どもの歯のケガ

—転んでぶつけた歯—

子どもが転んだりして歯をぶつけて、「歯がグラグラしている」、「歯が欠けて（折れて）しまった」、「出血している」、「痛い」と泣いているなどといった場合、多くの親御さんはお子さんを歯医者さんに連れて行くと思います。ですが、「歯はグラグラしてない」、「欠けて（折れて）いない」、「出血していない」、「痛がっていない」、「（痛みは）すぐに治まった」という場合はいかがでしょうか？ちょっと考えて結局、お子さんを歯医者には連れて行かなかったということはありませんか？

実はこれらの症状がなくても、歯をぶつけたことで、その歯の周りの骨や歯ぐき、乳歯の奥にある永久歯がダメージを受けていることがあります。歯のケガの場合、その直後は症状としてははっきりわからなくても、時間がたってから症状があらわれてくるケースが意外と多くあるのです。例えば歯の根っこにひびが入っていたり、折れていたりした場合、直後にレントゲンで確認しても見つけることはできなく、数日から数週間後に



割れた隙間が広がってようやく発見できたりします。これをそのまま放置してしまうと、歯の神経や歯の根っこがダメになり歯が抜けてしまうこともあります。おおむね1～6カ月の間にこういった進行がみられるため、経過観察が大事になります。また、乳歯の奥にある永久歯が衝撃の影響を受ける場合もあります。永久歯がダメになってしまうケースなどは非常にまれですが、生えてきた永久歯の見た目に影響を及ぼしていることがあります。このような歯のケガによるトラブルは、出尽くすまで、およそ1年間かかります。したがって歯のケガ（ぶつけた）では、理想としては1日以内に歯医者で受診し、1年間は経過観察を行うことが大切です。

歯のケガの対応として、知っておいていただきたいことがいくつかありますので列挙します。

■ 全身状態の確認

鼻血、吐き気、頭痛、めまい、意識喪失、意識混濁…といった場合、まずは小児科を受診しましょう。

■ 歯が抜けた

乳歯が抜けた時、その奥にある永久歯の状態を確認した方がいい場合もあるので、「乳歯なのでまあいいか」とならないようにしてください。永久歯の場合は時間が早ければ元に戻せる（再植できる）可能性が高くなります。歯をお持ちいただく場合は、砂などの汚れが付いていても、水道水には塩素が含まれるため、水道水では洗わないようにしてください。歯は乾燥しないようラップでくるむかビニールに入れて、なるべく早く受診しましょう。夜間などですぐの受診が難しい

場合は、牛乳に漬けて冷蔵庫に保管しておくといいでしょう。ただし、牛乳にアレルギーのあるお子さんの歯は避けてください。

■ 歯が欠けた（折れた）

欠けらの部分が見つけれたら前項のように乾燥を避けてご持参ください。場合によっては使用できることがありますし、元の状態を確認する参考になったりもします。欠けた部分から歯の神経が露出していることもあるため、そのままにしておくとも痛みが出てくる場合があります。露出部に対しては何かの処置をしておく必要があります。

■ 歯がグラグラして（揺れている）

歯が抜けかけている場合と、歯の根っこが折れている場合、歯の周りの骨が骨折している場合などが想定されます。お子さんが揺れている歯を飲み込んだりしないように注意して、早めに受診するようにしましょう。

■ 唇や歯ぐきが切れた

きれいな布、できればガーゼなどで軽く押さえて止血をし、傷口を洗浄してもらうためと、歯に異常がないかを診てもらうために歯医者に行きましょう。キズ（裂傷）がひどく、縫う必要がある場合は、その状態によって小児科へお願いすることがあります。

さて、ここまで乳歯がある口の中をメインとした内容で話してきましたが、中学生や高校生などすべての歯が永久歯になっているお子さんについてはどうでしょう？

違いとしてはぶつけた歯の根っこの先に、新たに生えてくる準備

備をしている歯がないということ以外はとくに大きな違いはありません。全身状態に大きな問題がなければ、同様に早期に来院し、歯が抜けたり欠けたりした場合は、その歯の乾燥を避けて持参していただくことが重要です。

さて、スポーツなどをしていて歯をぶつけケガをする場合もあるでしょう。競技によってはあらかじめマウスガード（マウスピース）を使用し、激突時の衝撃から歯を守るようにすることが予防につながります。一部の競技においては、このマウスガードが必須とされているもの（アメリカンフットボール・ボクシングなど）があります。しかし、競技の種類によっては、マウスガードでしっかり上下の歯でくいしばれると運動パフォーマンスがアップするなどの理由から、試合での使用が禁止されているもの（ゴルフ・柔道など）もあります。事前にしっかり調べるか、歯科医で相談してみましょう。

私見ですが、ゴルフでは飛距離が伸びる（個人差はあります）などの理由から試合での使用が禁止されているのに、硬式野球では使用が許可されているので、バッティング時に使用するのには「おいしい」のでは？と思ったりします。

以上のように、子どもが歯をケガしてしまった時にはどうすればいいか、そして、スポーツなどでは予防ができるのであれば対策がとれることをご理解いただけたでしょうか。

実際にお子さんに事が起きてから焦られたりしないよう、覚えておいていただけたらと思います。

KOIKE Dental Clinic



ロビー



カウンセリングルーム



診察室

小池デンタルクリニックは…

- 「一般歯科」ですのでお気軽にお訪ねください。予約診療制をとっています。
- 患者さまのご意向を確認しながら治療を進めます。診療方針として、「歯1本」ではなく、「口の中全体」を1つの単位として治療計画を立ててまいります。
- 患者さまのプライバシーに配慮し、診療室はすべて個室となっています。
- 治療計画などをご説明したり、お悩みをお聞きしたりするためにカウンセリングルームを設けています。



院長 小池 秀行

歯学博士
日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯（義歯）、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。
社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>



LED 照明付歯科用双眼ルーベ
*全スタッフが所持しています。



口腔外
パキューム



LED 无影灯



LED 照明付タービン

使用器材の衛生管理のため、洗浄・消毒に関する国際規格（ISO15883）に基づいた高度な洗浄・消毒や、高い安全性を追求した滅菌システムを採用しています。



ホルホープ
（ガス滅菌器）



クアトロケア
（自動注油洗浄器）



ステイティム
Lisa
（高圧蒸気滅菌器）



Lisa
（高圧蒸気滅菌器）



ミーレ ジェットウォッシャー
（洗浄・消毒器）



ピエゾン
マスターサージェリー
（超音波振動外科手術器）



炭酸ガスレーザー



歯科用 CT

■ 診療内容

- ・ 歯科一般外来
- ・ 審美
- ・ インプラント
- ・ 歯周外科
- ・ 口腔外科
- ・ 小児歯科

診察時間

	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:30	●	●	●	—	●	●
午後2:00～6:00	●	●	●	—	●	●

休診日 木曜日・日曜日・祝日 ※祝日のある週は木曜日診療